



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.



福島県公式 Twitter
@Fukushima_Pref



福島県公式 Facebook
ふくしまから はじめよう。

ここでしか **味**わえない ことがある
ここでしか **叶**えられない **夢**がある
だから **ワタシ**は **ここ**にいる

福島県土木部

2020年度
福島県職員募集案内
土木・建築職

土木職

橋を架ける職員

小名浜道路整備事業担当

わたし達

様々なことにチャレンジ
できる職場です

毎日がとても充実!

公務員を目指したのは、「インフラ整備の全工程に携われるから」です。いま担当している事業でも、発注者や工事受注者、建設コンサルタントなど、現場に携わるすべての技術者が力をあわせ、様々な課題を乗り越えながら道路、橋などをつくっています。

技術士にも 挑戦していきたい!

数年前に研修生として派遣されていたNEXCO東日本では、日本最先端の技術を駆使した道路整備事業に触れることができました。その経験が今の業務に役立っています。これからは、長く安全に施設を使うために「メンテナンスの視点が重要」になってくると思い、昨年はコンクリート診断士の資格を取得しました。今度は、技術士にも挑戦しようと考えています。



一緒に働いている現場の仲間達

私たちは
こんな仕事を
しています!

関係者とのスムーズな連携が大切



事業計画の策定に向けた綿密な打ち合わせ

建設コンサルとの打合せ

< 測量・設計業者等への指示・確認 >

建設コンサルタントは、地域の方や環境への影響、工法、コスト、工事にかかる期間など、様々な面から検討を行い事業計画の作成、測量、設計などを行います。土木部職員は、監督員として設計条件、成果品の確認などを行うため、高い技術力が求められます。



工事が工程どおり進んでいるか現場確認

工事受注者との打合せ

< 工事受注者への指示・確認や進捗管理 >

土木部職員は、工事受注者と協力しながら、道路、橋、河川堤防などの公共土木施設をつくっていきます。職員は、出来形・材料の確認、工事の進捗などを監督するほか、現場で発生する様々な課題に対応するため、迅速かつ柔軟な対応が求められます。

建築職

一級建築士の職員

建築指導課指導審査担当

わたし

目標を実現できる
職場です

職場のサポートにより
一級建築士を取得!

一級建築士の資格を取得したのは、自己実現のほか、業務に必要だと感じたためです。慣れない業務の中で学習時間を確保することに苦労しましたが、庁内の研修制度や外部の資格学校を活用することで効率的に学習を進め、試験直前は上司や同僚から温かい言葉もかけていただきました。私の仕事は様々な技術者と接する機会が多いため、技術職として大きな自信になりました。

充実した
日々を送っています

現在は、建築基準法ほか建築関係法令を所管する課に所属しています。建築に関する幅広い知識を必要とするため、日々勉強になり、ステップアップできる環境だと思います。



いきいきとした笑顔が印象的な職員

様々な取り組みを行っています

私たちは
こんな仕事も
進めています!



調査や点検にドローンを活用



橋梁点検の実習



クリエイターとの打合せ



先端技術と技術者育成

＜ドローンの活用、技術者育成への取り組み＞

建設現場における生産性向上や、魅力ある建設現場の新しい取組として、ドローンを導入しています。また、社会インフラの老朽化に対応するため、維持修繕に必要な点検・診断技術等を有する技術者の育成に取り組んでいます。

土木行政のPR活動

＜PVやポスターなどによる情報発信＞

復旧・復興事業の進捗を始め、土木部が実施している様々な取組みを、ホームページ、県公式YouTube、Facebook、Twitterや各種イベントでの展示のほか、最近ではPVを作成するなど、様々な広報で現場の見える化に積極的に取り組んでいます!

※PV: プロモーションビデオ



PV視聴は
こちらから!

三児の父

子育てと家事に奮闘!

育休中の職員

わたし

安心して子育てできる職場です





育児の喜びも双子で2倍!



慣れた手つきで家事もこなす!



うえの娘さんとの時間も大切!

「父親は君しかいない！」職場のみなさんに感謝

育休取得は、共働きの妻に双子の妊娠が判って決めました。2歳になる娘もいるので、妻が産休・育休を取ったとしても一人では大変だと思い上司に相談すると、すぐに動いてくれ、業務の見直しと同僚への引継ぎをしながら育休に備えることができました。上司も双子の父親だったので、双子育児の大変さを理解してくれて、私の業務に臨機応変に対応してくれました。

妊娠8ヶ月で妻も動くのが大変になり、長女の保育園送迎やお風呂の世話などの育児・家事は私が中心になりました。入院期間も3週間程度あり、育休までは時間休や時短勤務をしました。職場に申し訳ない気持ちでいっぱいですが、「仕事の代わりはいくらでもいるけれど、父親は君しかいない!何も心配しなくていい」と気遣ってくれた上司と、「(仕事を)1人でため込まなくて

いよ」と言ってくれた同僚のみなさんには、感謝しかありません。育休を取得したことで、妻の負担(家事・育児の大変さ)が分かったので、今後は私が、育児をしている同僚や部下に対してサポートしていきたいです。キャリア形成については不安はなく、むしろ家庭を第一に考えたいと思っていたので、上司の一言が背中を押してくれました。

地域との信頼をきづく

私たちはこんな活動もしています!



公園の花植えへ参加



地元のお祭り「会津田島祇園祭」へ参加



事業内容を現地で説明



インフォメーションセンターの設置

小学生への現場見学会の開催

地域住民との交流

＜ 地域おこしボランティアなどの活動 ＞

土木部では、地域おこしのボランティア活動を行っています。地域の方がいつも元気でいられるような魅力ある地域づくりを一緒に応援しましょう!県内各地に勤務地が多いのも土木部の魅力です!

地域への情報発信

＜ 様々な手段による、速やかな情報発信 ＞

事業を実施するには、地域の方の協力・理解が必要です。事業説明会に加え、地域の方の事業への理解がより進むよう現地で説明するなど、丁寧な説明を心がけています。また、現場見学会やインフォメーションセンターを設置し、事業の進捗状況や、建設業の魅力を発信しています!

仕事の 悩み

職員は様々な課題を乗り越えて
大きく成長しています!
あなたも大丈夫です!

仕事をどのように
進めたら良いか
迷うときもあります。

(入庁 2年目)

翌日のプレゼンを
考えると不安になり、
朝まで眠れないときが
ありました。

(入庁 7年目)

自分は十分に
仕事ができているだろうか
(能力を持っているだろうかと)、
不安になるときもあります。

(入庁 5年目)

現場でトラブルが
起こった際の対応に
不安があります。

(入庁 10年目)

残業する日もあります。

(入庁 1年目)



各種
研修
制度が

あります。



先輩や同僚が

サポートしてくれるよ!

僕達も一緒に
考えるよ!

「一緒に考えよう!」と

言ってくれる

上司がいます!

「どうしたの?」と

声をかけてくれる

先輩がいます!



解決

地域からの

笑顔も

届きます!



土木・建築職は、どんな仕事?

「福島県庁 技術職ナビゲーター面談」で聞いてみよう!



県職員の業務や魅力を知っていただくために、若手・中堅職員がナビゲーターとして、個別面談を実施する制度です。就職説明会では、なかなか聞けない技術系職員のリアルな話をより詳しく聞けませぬ。ぜひお申し込みください。

学校を通さず気軽に申し込みできます!

- 対象者** 福島県職員として働くことに興味のある方(高校生以上)
- 会場・時間** ナビゲーターの職場(県庁等)、1時間程度(平日 9:00~17:00)
- 申込方法** お申込フォームより必要事項を入力してお申し込みください。

●申込受付後、面談日時の調整のため電話又はメールでご連絡します。●友人と一緒に面談も可能ですので、日程調整の際に申し出てください。(申込は各自必要)●採用試験・選考試験の結果には一切影響しません。

仕事を体験してみたい!

「学生インターンシップ」に参加してみよう!



福島県土木部では、県土復興を支える公共事業の仕組みや技術系職員の業務内容・役割、職場環境などについて幅広く知ってもらうとともに、職業意識の向上やキャリア育成の一環として、福島県土木部の職場を体験するインターンシップ実習を行っています。

職場の雰囲気や仕事内容が分かります!土木部の仕事を肌で感じてください

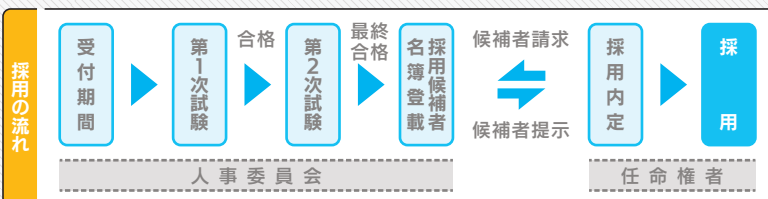
- 対象者** 福島県へ就職を希望する大学生等(学年の条件あり)
- 実施場所** 福島県内の建設事務所
- 研修期間** 7月~9月のうちの2週間程度
- 受入人数** 20名程度(令和元年度受入実績15名)
- 申込方法** 希望される方は学内の就職支援担当課又は担当教員などを通じて、研修希望日の1ヶ月前までを目安に、福島県人事課へメールでお申し込みください。(大学生の皆様は大学を経由)

県職員になりたい!

「採用試験」を受けよう!

「福島県をより良くしたいという熱い思いのある皆様」と一緒に働けるのを楽しみにしています!

職員の仕事・職場に魅力を感じたあなたと一緒に働きましょう!



- 給与** [大学程度] 191,600円 [高卒程度] 156,400円
- 諸手当** 扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当ほか
- 勤務時間** 原則8:30~17:15(月~金) 完全週休2日制
- 休暇制度** 年次有給休暇(年間20日)、その他、夏季・結婚・出産・病気・子育て・介護・ボランティアなどの休暇あり

※平成31年4月1日現在

試験日程(予定)	職種	受付期間	第1次試験		第2次試験		
			試験日	合格発表日	第1回	試験日	第2回
大学卒程度		4/16~5/22	6/28	7/7	7/15~7/20	7/31~8/7	8/19
高校卒程度		8/3~8/21	9/27	10/6	10/14~10/16	10/29~10/30	11/10
民間経験者		7/27~8/21	9/27	10/23	11/12~11/13	—	12/4

試験実施状況	職種	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
		合格者数	競争倍率	合格者数	競争倍率	合格者数	競争倍率
土木	大学卒程度	11	2.1	14	2.6	13	1.9
	高校卒程度	0	-	2	2.5	4	1.3
	民間経験者	2	7.5	8	2.5	11	1.8
建築	大学卒程度	5	1.8	3	3.7	1	8.0

●各試験の詳細については、ホームページの受験案内ページに掲載予定です。(掲載予定日/大卒程度:4月16日、高卒程度:5月上旬、民間等経験者:7月下旬)

問い合わせ先

土木部の若手職員が業務内容と仕事の魅力について紹介しております。ぜひ御覧ください。 >>>

福島県 土木部の職員紹介 | Q

このパンフレットについては 〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

福島県土木部土木企画課 TEL.(024)521-7457(直通)

詳しい情報は、WEBサイトからどうぞ!

福島県土木企画課 | Q

